

Fujieda

広報  ふじえだ

元気共奏 飛躍ふじえだ

2018

1.5

No.1238

兄弟で力を合わせて

ぺったんこ

12月17日、滝沢田舎暮らし体験施設「やまあい」で、餅つき体験が行われました。参加者は、木製の重みのある杵を、「ヨイショー」の掛け声に合わせて力いっぱい振り下ろし、ホカホカの真っ白白いお餅を完成させました。

「希望」と「活力」あふれる未来へ

実り多き1年に

明けましておめでとございます。

輝かしい新春を迎え、市民の皆さんにおかれましては、新たな決意や抱負に胸膨らませていることと思います。

本年も、本市のさらなる飛躍と市民の皆さんの幸せな暮らしの実現のために、全力で取り組んでいきます。

2017年を振り返って

昨年は、市民、そして周辺地域住民の命の砦となる「救命救急センター」の開設をはじめ、産業と人材を育てる拠点となる「産学官連携推進センター」の開設、産業の生産性や暮らしやすさを高めるための、全国初となる市内全域への「IOT（モノのインターネット）通信網」の整備など、市民の皆さんの安全・安心な暮らしや地方創生へ

の環境づくりが進んだ1年でした。

また、全国花のまちづくり大賞の受賞など市民の皆さんと進める「ふじえだ花回廊」の取り組みが一つの形になるとともに、全国の自治体の中で本市市政が最優秀マニフェスト推進賞を受賞するなど、各方面で本市が大きな評価を得た1年でもありました。

この成果として、さらに多くの人が移り住み、また民間の積極的な投資が進むなどの好循環が生まれ、これまでの取り組みが花開き、選ばれるまち「藤枝」が実現してきたものと思います。

さらに前進する2018年に

今年は、新たな時代につなげていく、歴史的にも重要な意味を持つ1年になります。私は、この1年を、藤枝の活

力と希望あふれる未来に向け、さらなる前進と新たな礎を築く年」にしたいと考えています。

今、私たちを取り巻く社会は、少子高齢、人口減少など、かつてない大きな問題を抱えています。しかし、その状況下でも、昨年整えた環境を生かし、時代の変化にも柔軟に対応することで、まちの魅力と価値、市民の皆さんの豊かな暮らしなど、未来に向けた果実が実る1年とし、選ばれる続けるまち藤枝を築いていきます。

さらにIOT・モノを呼び込むまちづくり

本市の玄関口となる藤枝駅北口で、新たなまちが顔を出し始めているのをご覧になられましたか。本市が地域の

未来につながる

暮らし・教育の充実

皆さんとともに進めてきた、藤枝駅前一丁目8街区の再開発がいよいよ実を結び、複合施設「藤枝ミキネ」が今月竣工し、4月にオープンします。公共交通や住宅と一体的に、子育て世代や高齢者を支える施設が一つになったこのまちは、今後の少子高齢社会における都市のあり方として注目されています。

本市では、教育や産業の新たな基盤として、ICT（情報通信技術）を活用したまちづくりに先駆的に取り組み、全国から藤枝でビジネスをしたいという話が相次いでいます。今年は、さらに前進させ、全小学校の1年生を対象にした「登下校お知らせサービス」や高齢者の見守り、買い物物の支援など市民の皆さんに安全・安心を実感いただける活用を進めます。さらに、全小・中学校でデジタル教科書などICT環境を整え、子どもたちの思考力、表現力を高める授業を展開していきます。

選ばれる続けるまちへ

さらなる前進と新たな礎を築くために、切り拓いていくもの、時代を先取りし転換していくものとともに、市民の皆さんの安全・安心で幸せな暮らしをしっかりと守るため、健康・教育・環境・危機管理の頭文字を取った「4つのK」の重点施策を、より充実させていきます。

自然が豊かで、人が温かい、この美しく品格のあるまち藤枝を、着実に未来につなげていくのは、今を生きる私たちの責任です。この新たな年がその一歩となり、皆さまにとってもより良い1年になるよう、一緒に笑顔あふれるまちを創っていきましょう。

未来につなぐ“鍵”

駅前一丁目8街区「FUJIEDA mikine」



商業施設（写真）や高齢者施設、子育て支援施設、住宅、駐車場などが入った、藤枝駅北口広場直結の複合施設「FUJIEDA mikine」が、4月にグランドオープン。藤枝の新たな顔が誕生します。

さらに広がりをもせる「ICTの活用」



市内全域をカバーする通信ネットワークを活用し、さまざま実証実験に着手するほか、市立小・中学校でのデジタル黒板・デジタル教科書を活用した授業など、市民の皆さんが笑顔になるようなICTの取り組みをさらに進めていきます。

志太榛原地区の“命の砦” 「市立総合病院 救命救急センター」



昨年、市立総合病院の「救命救急センター」が開所し、生命に関わる重篤な患者の対応が可能となりました。藤枝のみならず、志太榛原医療圏の救命救急医療の中核を担い、地域住民の安全・安心な暮らしを守っていきます。

藤枝市長

北村正平

今、藤枝の商店街がおもしろい！

全国的に、商店街のシャッター街化が問題になっています。しかし、特色を生かして地域の元気の源となっている商店街もあります。本市では、本年度から「商店街活性化推進室」を新設し、商店街の活性化によって地域全体が元気になる取り組みを進めています。 ☎商店街活性化推進室 ☎643・3078

商店街の最新情報は、産業振興部のフェイスブックで発信しています。



知っていますか？
商店街が持つ魅力と役割

市内には16の商店街があり、大きく分けると、藤枝駅周辺、2つの旧東海道周辺（藤枝宿・岡部宿）の3エリアとなります。商店街の一番の役割は、市民の皆さんの暮らしを豊かにする「買い物の場」。また、買い物しながら人と人とが顔を合わせて対話し、交流する「コミュニティの場」でもあります。



「なじみの店」ができれば、自然と商店街に出掛けることが楽しくなり、知識も広がっていくもの。店舗同士のつながりが深い商店街なら、隅々まで大人の目が行き届くため、子ども連れでも安心です。通えば通うほど居心地が良く、その魅力のとりこになる商店街。まずは気軽に掛け、個性豊かな店舗を楽しんでみませんか。



商店街は、まちの見守りや伝統文化の継承なども行っています。

地域に密着する商店街ならではの！活性化への取り組み

プロが無料で専門知識を伝授！

ふじえだ・まちゼミ



店のファンになってもらうための取り組みです。リピーターも多く、アンケートでは受講者の99%が満足と回答しています。この取り組みによって新たなネットワークが誕生し、イベントの開催などにつながっています。



第9回ふじえだ・まちゼミ 参加者募集

市全域の店舗が、バラエティーに富んだ58講座を開催します。
▶とき／2月20日(火)～3月27日(火)
▶ところ／市内各店舗
▶定員／講座ごと異なる(申込順)
▶参加料／無料(別途教材費)
▶申し込み／2月6日(火)から、電話で各店舗へ
※講座内容など詳しくは、2月6日(火)の新聞折り込みとして配布する案内チラシか、市ホームページをご覧ください。

若者の笑顔とパワーで商店街を元気に
～藤枝北高校との連携～



藤枝北高校の生徒たちが白子名店街と連携し、「高校生が地域とつながる商店街再生プロジェクト」を行っています。生徒たちは商店街でインターンシップを行い、各店のPOPやポスターを制作。フレッシュな若者の視点で店舗のPRを行っています。

また、「生物活用」の授業を選択している生徒は、自ら育てた野菜や花を白子名店街で販売。「大根おいしいですよ！」「水菜いかがですか？」と、高校生の元気な声が飛び交い、心を込めて育てた野菜や花を目当てにたくさんの方が訪れ、商店街は活気にあふれています。

出店支援を活用した店舗



グリーンビレッジ (駅前二)

多肉植物など珍しい植物がそろっている花屋と、アメリカな雰囲気のカフェが併設されています。こだわりのセットメニューやケーキなどはすべて手作りです。



華いち (本町二)

「女性にやさしい」をコンセプトにオープンしたお持ち帰りギョーザの専門店。原料はすべて国内産、添加物なし、塩分控えめのギョーザで、健康にも配慮しています。

空き店舗は、まちに寂しい印象を与えてしまいます。逆に、空き店舗に新たなお店がオープンすれば、まちは活気づきます。そこで本市では、商店街の空き店舗への新規出店者を対象に、店舗の改装費の一部を支援しています。支援制度を始めた平成22年から、飲食店や美容院など約40軒が支援を活用して出店。料理や商品にこだわった魅力的な店が続々とオープンしています。商店街は、友達や家族などと一緒にゆったりと過ごせる安らぎの場所。魅力的な店舗が増えたことで、商店街に新しい風が吹き、にぎわいが増えています。

こだわりの新店舗が続々出店！
～空き店舗への開業支援～

まちを盛り上げたいと思っています。まちゼミをはじめ、商店街で活躍している若い方々がいることは大変うれしいこと。彼らがこの地で商売を続け、お客さんに喜ばれるように応援していくことが、これからの私たちの役目かなと思います。

お店の一部を有効活用。3人仲良く頑張っています！



「低糖質のお菓子とこだわりのコーヒーを販売したい」という熱意のある方に、自店のスペースの一部を貸し出しました。すると、お客さんがたくさん訪れるようになり、現在では私の店も大変にぎやかになっています。後継ぎがないからと店を閉めるのではなく、若い人たちに一部でも受け継いでもらうことが大切だと実感しました。

昔からの商店街のメンバーは高齢となりましたが、私もまだまだ、生まれ育ったこの



市商店街連合会会長
秋原恭大さん



市民文化祭展示審査部門入賞者

平成29年5月から6月と10月から12月にかけて開催した市民文化祭には、多数の作品が寄せられました。9つの展示部門で、市長賞・教育長賞・実行委員長賞に選ばれた皆さんの作品を紹介します（敬称略）。

問街道・文化課 ☎643・3036

短歌

【市長賞】

遠藤絹代（焼津市）

入院中に夏はすっかり終わつたよ
君が自慢の栢榴を実らせ

【教育長賞】

梅澤佳子（青木）

【実行委員長賞】

原田綾子（清里）

俳句

【市長賞】

長谷川玲子（島田市）

泰山木一樹が占める旧家かな

【教育長賞】

井上哲子（音羽町）

【実行委員長賞】

加用電夫（飯宿）

川柳

【市長賞】

菊川信男（藤枝）

真つ新たな空へ苦節の棟上がる

【教育長賞】

松浦陽子（天王町）

【実行委員長賞】

高木昭次（島田市）

書道

【市長賞】

鵜川洋子（瀬古）



【教育長賞】

飯塚 愛（青葉町四）

【実行委員長賞】

桑田修巳（焼津市）

造形

【市長賞】 大石美保子（志太五）



「織 色いろ」

【教育長賞】 戸塚昌利（西方）

【実行委員長賞】 青木隆広（水守三）

絵画

【市長賞】 村越金敬（岡部町新舟）



「馬小屋」

【教育長賞】 柴田かね子（谷稲葉）

【実行委員長賞】 杉原延代（吉田町）

写真

【市長賞】 仙島道夫（宮原）



「霧の中空中散歩」

【教育長賞】 福田明子（平島）

【実行委員長賞】 澤本 衛（宮原）

立体書画

【市長賞】 岡村角治（天王町三）



「般若心経」

【教育長賞】 前岩民彦（藤岡五）

【実行委員長賞】 野田光雄（沼津市）

ふじえだ

キラキラフォト

FUJIEDA kirakira Photo



FIFA女子W杯優勝メンバーが直接指導

12月16日、市民グラウンドで「藤枝なでしこデー2017」を開催。会場では、2011FIFA女子ワールドカップの優勝メンバーである永里優季選手やドリブルデザイナーの岡部将和さんが、トークショーとサッカークリニックを実施しました。永里選手のクリニックでは、小学生から高校生までが永里選手を交えて試合を実施。世界で活躍する憧れの選手と一緒にボールを追いかけて、藤枝の「なでしこ」たちのサッカーへの情熱が、さらに燃え上がった様子でした。



陶芸の“焼く”魅力に触れる

12月17日、陶芸センターで、日本古来の「楽焼」が欧米で独自に発展した焼成方法「アメリカン楽」を楽しむワークショップを行いました。この日は、成形されたぐい呑みを使用し、焼成にチャレンジ。ガラスの粉を水で溶いた「釉薬」を掛けた作品を楽窯に入れ、徐々に温度を1,000度まで上昇させ、焼き上げていきました。その後、しばらく空気にさらした作品を、新聞紙を詰めた鉄缶の中へ投入。最後は、水の中に入れて急冷し作品を完成させました。参加者は、焼き方などにより違った表情を見せる世界に一つだけの作品を、うれしそうに眺めていました。

クリスマスバス、出発進行～♪

藤枝特別支援学校の児童生徒が作った装飾品を飾り付けた市自主運行バス（駅南循環善左衛門線・大洲小学校線）を、12月19日～25日、クリスマスバスとして運行しました。

運行初日には、同校でお披露目式を実施。飾り付けは、児童生徒たちが「通学に利用するバスを飾りつけて、藤枝を盛り上げたい」と思いを込めて制作したものです。式中、生徒会長の小林健成さんは「小学部・中学部・高等部で協力して制作できてうれしい」と話しました。



実験衛星を間近で見学

12月9日・23日、本市と宇宙航空教育活動に関する協定を締結している国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）の、筑波宇宙センターへの見学会を開催しました。2日間で小学校5年生～中学校1年生の子とその保護者77人が参加し、宇宙飛行士の養成エリアや宇宙での役割を終えた実験衛星などを見学。参加者は、人工衛星の断熱シートがマジックテープで貼り合わせてあることや、宇宙飛行士の訓練として、7日間も閉鎖空間で過ごす訓練があることを知り、口々に驚きの声を上げていました。

ふじえだシティニュースは、市政の動きなどを分かりやすくお知らせするコーナーです。

交通安全日本一を目指して～あいおいニッセイ同和損害保険㈱と連携協定を締結～

交通安全対策室 ☎631・5553



本市は、交通安全日本一の都市を目指し、さまざまな交通安全対策を展開しています。12月19日には、あいおいニッセイ同和損害保険㈱と、交通安全対策の推進に関する連携協定を締結。これにより、全国各地で交通安全啓発活動を行う同社のノウハウを生かし、参加・体験・実践型の講習会やICT(情報通信技術)を活用した交通事故防止の取り組みなどを実施し、広く市民の安全意識向上を図ります。市役所で行った締結式で、同社の山名学専務執行役員は「実効性のある取り組みを実践し、交通安全日本一を目指す藤枝市に貢献したい」と述べました。

フリーエース美容学校が大躍進～全国理容美容学生技術大会～

中心市街地活性化推進課 ☎641・3366



全国的美容学校の生徒が集結し技術を競い合う全国理容美容学生技術大会、通称「理美容甲子園」。11月21日に行われた全国大会には、フリーエース美容学校から、東海地区予選を勝ち抜いた12人が出場し、金賞(優勝)1人を含む全員が見事入賞を果たしました。12月13日、学生たちが市役所を訪れ、北村市長に大会の結果を報告。北村市長が「素晴らしい活躍を誇りに思う。今後も藤枝の代表として頑張ってもらいたい」と激励すると、ネイルアート部門で金賞を受賞した中野理沙さんは「金賞を受賞できてうれしい。この経験を生かして、これからも頑張りたい」と話しました。

包括連携協定を結ぶ4大学が地域課題研究の成果を発表

企画政策課 ☎643・2055



12月13日、本市と包括連携協定を結ぶ静岡大学、静岡産業大学、常葉大学、静岡福祉大学の学生などが集まり、地域研究課題の成果報告を行いました。これは、地域が抱える課題について、各大学の強みや学生ならではの視点を生かして解決を目指す取り組み。「学生と企業とのコミュニケーション向上」をテーマに研究を行った常葉大学法学部の学生は、地元の中小企業の魅力を就職活動中の学生に届ける方法を提案しました。報告を受け、河野副市長は「新しい視点に気付かされた。今後も協力して研究を進め、施策に反映していきたい」と講評を述べました。

補正予算などを可決～市議会11月定例会～

議会事務局 ☎643・3552



市議会11月定例会が、11月27日から12月21日までの25日間の会期で開催されました。平成29年度の一般会計補正予算をはじめ、藤枝市税条例の一部を改正する条例や藤枝市民会館の指定管理者の指定についてなど24議案が上程され、いずれも原案のとおり可決、適当とされました。その他、議員から提出された発議案「予算特別委員会の設置について」についても可決されました。なお、一般質問は12月6日・7日・8日の3日間で行われました。また、各常任委員会では、所管事務や市の主要事業などにおける調査を行いました。

INFORMATION

情報①ファイル

藤枝市役所

〒426-8722
藤枝市岡出山一丁目11番1号
☎643・3111
FAX643・3604
http://www.city.fujieda.shizuoka.jp/

お知らせ

年金受給資格期間短縮に伴う手続き

平成29年8月1日から、年金受給資格期間が「25年」から「10年」に短縮されました。該当者には、日本年金機構から、年金請求書(短縮用)を黄色い封筒で郵送しています。手続きが済んでいない人は、「ねんきんダイヤル(☎0570・05・1165)」で予約し、早めに手続きを行ってください。

☎島田年金事務所

☎0547・36・2211

国民年金保険料の支払いは割引額の大きい前納で

国民年金保険料は、納期限より

催し

市立総合病院市民公開講座

▼とき／1月17日(水)午後7時～8時 ▼ところ／市立総合病院2階講堂 ▼講師／阿部信・循環器内科第一科長 ▼演題／狭心症とカテーテル治療について ▼受講料／無料 ※直接会場へ ☎病院総務課 ☎646・1133

ふじえだ朝比奈うきさき祭り

▼とき／2月4日(日)午前8時30分～午後3時 ▼ところ／いきいき交流センター ▼内容／玉露・抹茶の呈茶(有料)、朝比奈ちまき作り・お茶すくい・茶

手もみ・紙すきなどの体験、豚汁などのサービス、地場産品の販売など ※直接会場へ ☎いきいき交流センター ☎668・0860

あがく会 絵画展

▼とき／1月16日(火)～28日(日) 午前9時～午後5時 ▼ところ／大旅籠柏屋ギャラリーなまこ壁 ▼内容／水彩と油彩による風景画・静物画の展示 ▼入場料／無料 ※直接会場へ ☎大旅籠柏屋 ☎667・0018

サンライフ藤枝まつり

▼とき／2月4日(日)午前10時～午後3時 ▼ところ／サンライフ藤枝 ▼内容／地元農産物・手作りパン・せとやコロッケなどの販売、自主講座の受講生による活動発表・作品展示、お茶席(先着100人。200円)、骨健康度・血管年齢の測定(午前10時～午後1時)。要予約 ※入場料／無料 ※直接会場へ ※骨健康度・血管年齢の測定の予約は、1月19日(金)午後3時から電話で受け付けます(定員各10人。申込順)。 ☎サンライフ藤枝 ☎644・3012

郷土博物館・文学館の催し

☎郷土博物館・文学館 ☎645・1100

wonderful art展 IN 藤枝市文学館2018

藤枝のアーティストグループ「waC*」の、驚くほど豊かな色彩で描かれた表現をお楽しみください。

とき／1月6日(土)～2月12日(休) 午前9時～午後5時 (1月6日は午後1時から、2月12日は正午まで)

ところ／文学館2階市民ギャラリー

入館料／無料 ※直接会場へ

成年イベント「日本種と触れ合おう」

江戸時代以前から飼育され、つぶらな瞳と美しい毛並、愛らしい性格が特徴の小型愛玩犬「狚」との触れ合いを楽しみませんか。

とき／1月20日(土)午前11時～午後3時
ところ／郷土博物館前広場(雨天は館内)

参加料／無料 ※直接会場へ

新春おやこ人形劇

名作人形劇を親子でお楽しみください。

とき／①1月28日(日)、②2月3日(土)、③2月11日(木) いずれも午後1時30分～2時30分

ところ／文学館講座学習室

内容／①めっきらもっきら どおんどん、大型紙芝居「せんたくかあちゃん」「11ぴきのねこ」、②日本の昔話コメディ人形劇、大道芸、節分の豆まき、③わにこの赤ずきんちゃん、へんがお動物園

定員／各80人(申込順)

参加料／300円(3歳～中学生は100円、2歳以下は無料)

申し込み／1月12日(金)から各開催日の前日までに、電話またはファクス・Eメールで郷土博物館・文学館へ

FAX644・8514 ☎muse@city.fujieda.shizuoka.jp

文学館俳句講座Ⅰ「村越化石の代表句に学ぶ」

郷土の俳人・村越化石の生涯と、魂の俳句を紹介します。

とき／2月10日(土)・17日(土) 午後2時～3時30分

ところ／文学館講座学習室

講師／関森勝夫さん(静岡県立大学名誉教授)

定員／各60人(申込順) 受講料／各300円

申し込み／1月16日(火)から各開催日の前日までに、電話またはファクス・Eメールで郷土博物館・文学館へ

催し

かしばや「節分まめまき」

▼とき／1月27日(土)午前9時～正午(雨天順延) ▼ところ／岡部宿内野本陣史跡広場 ▼内容／豆まき(景品あり)、地元野菜の販売、太鼓の演奏など ▼参加料／無料 ※直接会場へ 〓大旅籠柏屋

☎667・0018

瀬戸谷ふれあいまつり

▼とき／2月4日(日)午前9時～午後2時30分 ▼ところ／藤の瀬会館 ▼内容／園児、小・中学生、講座生、自主グループなどによる展示・発表、絵手紙などの体験コーナー、せとやコロッケなどの販売 ※直接会場へ

〓瀬戸谷地区交流センター

☎639・0120

募集

グラウンドゴルフ大会 ～メンス大会～

▼対象／男性 ▼とき／1月23日(火)午前8時～正午 ▼ところ／

ろ／総合運動公園グラウンドゴルフ場 ▼定員／40人(申込順) ▼参加料／500円 ▼申し込み／1月22日(月)までに、直接または電話で総合運動公園へ

☎646・6100

聞こえにくい人に文字で伝える「要約筆記」ミニ講座

▼対象／市内に住んでいるか、通学・通勤している人 ▼とき／2月18日(日)午後1時30分～3時30分 ▼ところ／生涯学習センター ▼内容／難聴者の体験談、要約筆記についての講話、筆談体験など ▼定員／30人(申込順) ▼参加料／無料 ▼申し込み／2月1日(木)～15日(水)に電話またはファクスで自立支援課へ

☎643・3294

☎644・2941

ママ限定！子どもと一緒に映画を楽しむ

▼対象／3歳未満の子とその母親 ▼とき／1月25日(木)午前10時20分～午後0時30分 ▼ところ／藤枝シネ・プレゴ ▼上映作品／パディントン2 ▼定員／50組(申込順) ▼参加料／1組2千円 ▼申し込み／1月15日(月)午前10時から、電話またはホームページの専用フォーム

から(株)まちづくり藤枝へ

☎645・1555

HP <http://www.fujieda-machista.com>

ぱりて講座

▼とき／2月8日(木)午前10時～11時30分 ▼ところ／生涯学習センター ▼演題／人生100年時代に向けて～ときどき入院・ほほ在宅を叶えるために～ ▼定員／30人(申込順) ▼参加料／無料 ▼申し込み／2月7日(水)までに、電話またはファクスで男女共同参画推進センター「ぱりて」へ

☎641・7777

消費者講演会 広告を見る目を養おう

▼とき／1月30日(火)午後1時30分～3時 ▼ところ／市役所大会議室 ▼講師／山手織子さん(公社)日本広告審査機構) ▼定員／80人(申込順) ▼参加料／無料 ▼持ち物／筆記用具 ▼申し込み／1月25日(木)までに、電話またはファクスで消費生活センターへ

☎643・3345

☎643・3604

知事広聴「平太さんと語ろう」

川勝県知事が、地域の持つ「場の

日(日) 午前10時～正午 ▼定員／各15人(申込順) ▼参加料／1800円

ハモニカ

▼とき／1月24日(火)、2月28日(火) 午後1時30分～3時30分 ▼定員／各10人(申込順) ▼参加料／千円

太極拳

▼とき／2月4日(日)・18日(日) 午前10時～正午 ▼定員／8人(申込順) ▼参加料／千円

チョコレート菓子作り

▼とき／2月8日(木)午前10時～正午 ▼定員／8人(申込順) ▼参加料／2千円

フラダンス

▼とき／2月9日(金)・23日(金) 午前10時～11時30分 ▼定員／10人(申込順) ▼参加料／千円

リラックスヨガ

▼とき／2月10日(土)・24日(土) 午前10時～11時15分 ▼定員／15人(申込順) ▼参加料／千円

黒みそ作り

▼とき／2月11日(祝)午前9時30分～正午 ▼定員／20人(申込順) ▼参加料／4千円 ▼申し込み／各開催日の3日前までに、電話で白ふじの里へ

☎638・4155

力」について、本市で活躍している6人と意見交換を行います。

▼とき／1月31日(火)午後1時～3時 ▼ところ／生涯学習センター ▼定員／150人(申込順) ▼参加料／無料 ▼申し込み／1月24日(火)までに、電話またはファクス・Eメールに住所・氏名・電話番号を記入し、県広聴広報課へ

☎221・2235

☎254・4032

✉keminokoe@pref.shizuoka.jp

親子でバレンタインチョコレート菓子作り

▼対象／中学生以下の子とその保護者 ▼とき／2月10日(土)午前10時～正午 ▼ところ／藤の瀬会館 ▼定員／12組(申込順) ▼参加料／1組千円 ▼持ち物／エプロン、三角巾、マスク、布巾拭き、持ち帰り用容器 ▼申し込み／1月14日(日)～28日(日)に電話で瀬戸谷地区交流センターへ

☎639・0120

若年者就労支援サポート ～養成講座

▼とき／1月27日(土)午後1時～5時 ▼ところ／文化センター ▼内容／津富宏さん(静岡県立大学教授)による講演「静岡方式」地域を創りなおす伴走型支

住宅借入金等特別控除申告相談会

〓藤枝税務署 ☎641・0680

対象／返済期間が10年以上の住宅ローンを利用してマイホームを新築、購入、増築して平成29年中に入居した給与所得者(相談会対象者は給与収入のみの人)

とき／2月8日(木)・9日(金) 午前9時30分～午後3時30分

ところ／焼津文化会館

持ち物／・平成29年分給与所得の源泉徴収票(原本)
・家屋の登記事項証明書(原本)
・家屋の工事請負契約書または売買契約書の写し
・住宅取得資金に係る借入金の年末残高証明書
・申告者本人名義の金融機関の預貯金口座番号の分かるもの
・補助金などを受けた人は、その額を明らかにすることができる書類
・マイナンバーカードまたは通知カードと運転免許証など

※会場の混雑状況により、受け付けを早めに終了する場合があります。

※別途、書類が必要な場合があります。詳しくはお問い合わせください。

※国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」で申告書の作成ができます。

詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。

HP <http://www.nta.go.jp>



県営住宅「県営瀬古団地3号棟 (リモデル住宅)」入居者募集

〓県住宅サービス課 ☎255・4824

対象／次のすべてを満たす人
・住宅に困窮している人
・申込者および同居家族の過去1年間の所得が、公営住宅法で定める金額以下の人
・県が定める条件を満たす連帯保証人がいる人

所在地／市内瀬古2丁目21

構造／鉄筋コンクリート造・5階建(エレベーター付き)

戸数／20戸(抽選)

申し込み期間／1月12日(金)～18日(木)(当日消印有効)

※詳しくは、県住宅供給公社ホームページをご覧ください。

HP <http://www.sjkk.or.jp/>

市社会福祉協議会職員の募集

〓市社会福祉協議会 ☎667・2940

対象／普通運転免許を持つ65歳以下で、①は社会福祉士、精神保健福祉士、社会福祉主事のいずれかの資格を持っている人

職種・業務／①事務員…成年後見制度推進事業、②生活支援コーディネーター…地域ニーズと資源の把握、地区社協との連携による資源開発やネットワーク構築など

勤務時間／月曜～金曜日の午前8時30分～午後5時15分

勤務場所／福祉センターきすみれ内
給与／①月給16万7,600円、②時給1,020円

定員／各若干名

申し込み／1月31日(木)までに、直接、履歴書、資格証明書の写し(ある人)を市社会福祉協議会へ

て～しゃばストリート

〓(株)まちづくり藤枝 ☎645・1555

BiVi Day II

とき／1月21日(日)午前10時30分～午後3時30分

ところ／藤枝駅南通り

内容／ふわふわコーナー、ジャンボだるまおとし、ステージイベント、飲食店舗の出店など ※直接会場へ

love local MARKET×プレミアム フライデー「HOTマーケット」

厳選された地元飲食店などが出店するプチマルシェです。美しいイルミネーションの下、暖かい食べ物・飲み物などをお楽しみください。

とき／1月26日(金)午後4時～8時

ところ／藤枝駅南口広場

※直接会場へ

平成30年度イベント主催者募集

藤枝駅周辺の広場や道路でマルシェや体験イベントなどを開催する主催者を募集します。

とき／平成30年4月～平成31年3月の土・日曜日、祝日、毎月最終金曜日

ところ／藤枝駅周辺の広場や道路

申し込み／1月31日(木)までに、申込用紙に必要事項を記入し、直接またはファクス・Eメール・郵送で(株)まちづくり藤枝へ宛先：〒426-0034市内駅前2-7-26

☎668・9191

✉info@fujieda-machista.com

HP <http://www.fujieda-machista.com>

※申込用紙は、まちづくり藤枝ホームページからダウンロードできます。

ふじえだ花回廊 ガーデンコンテスト



ふじえだ花回廊
オープンガーデンプロジェクト



グランプリ



「花と緑の癒しの庭」
井村富枝さん

私のおすすめの花 ナイススポット! 結果発表

1年を通じてバリエーション豊かな花を楽しむことができる藤枝市。そのような藤枝の花の魅力を市内外に発信するために、市民や市内の企業・団体などから自慢の庭や花壇などの写真を募集したところ、17個人・1企業・4団体からの応募をいただき、審査の結果、入賞作品を決定しました。入賞作品は、1月31日(水)まで生涯学習センターに展示します。 園花と緑の課 ☎643・3487



準グランプリ



「バラの香りいっぱい!!」
加納智恵子さん



準グランプリ



「集いと憩い」
大島公園花仲間



準グランプリ



「いやしの庭」
稲本多世子さん



入選



「ゆるびくガーデンの四季」
hiyori (ゆるびく村)



入選



「秋の気配」
匿名



入選



「藤枝へようこそ」
岡田信行さん



入選



「私の大好きなバラ達です。」
森房江さん



入選



「まーるくなっただね」
小林正秀さん

第2回 オープンガーデン講演会

2月15日(木) 午後2時～3時30分

と き 生涯学習センター

講 師 徳原真実さん
(日本ガーデンデザイナーズ協会理事)

演 題 オープンガーデンの楽しみ方

定 員 380人(先着順) 参 加 料 無料

※直接会場へ



「オープンガーデン」とは

ガーデニングから一歩前進し、自分で造った自慢の庭を、一般に公開するのがオープンガーデン。個人の好みや個性が強く出るため、植物園などとは一味違った楽しみ方ができるのが特徴です。オープンガーデンをきっかけに庭を造った人と訪れた人が交流を楽しむとともに、癒やしや安らぎを与えてくれる花に満たされた、美しいまちを目指します。

